



平成26年11月13日

各位

会社名 株式会社東理ホールディングス
(コード番号 5856 東証第2部)
代表者名 代表取締役社長 福村 康廣
問合せ先 取締役副社長 藤原 克英
(TEL. 03-5524-7851)

特別損益の計上等、平成27年3月期第2四半期業績予想と実績との差異、 通期業績予想の修正及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成26年8月12日付「特別損益等の計上、平成27年3月期第2四半期及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」及び平成26年9月26日付「平成27年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて開示いたしました、平成27年3月期通期業績予想を、最近の業績動向等を踏まえ、下記のとおり修正いたしました。また、平成26年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

記

I. 特別損益等の計上について

1. 特別利益の計上

個別業績に反映されるもの

- ・当社への消費税等の還付金及び還付加算金…203 百万円
- ・子会社(株エスジーエヌ)吸収合併による抱合株式消滅差益…2百万円

連結業績に反映されるもの

- ・子会社(株東京理化工業所)への消費税等の還付金及び還付加算金…37 百万円

2. 特別損失の計上

個別業績に反映されるもの

- ・弁護士費用計上…8百万円

連結業績に反映されるもの

- ・子会社(株東京理化工業所)での弁護士費用計上…1百万円
- ・子会社(株創育)の事務所移転損失及び事務所移転損失引当金繰入額計上…52 百万円
- ・子会社(株創育)の事務所移転に伴う減損損失計上…8百万円

3. 営業外収益の計上

個別業績に反映されるもの

- ・貸倒引当金戻入…6百万円
- ・有価証券運用益…11百万円

連結業績に反映されるもの

- ・子会社(株東京理化工業所及び株創育)の廃棄有価物売却益…16 百万円
- ・子会社(株グローバルフード&リカーサプライ)の転貸不動産賃貸料…13 百万円
- ・子会社(株ボン・サンテ)の通貨及び金利交換取引契約による利益…26百万円

4. 営業外費用の計上

連結業績に反映されるもの

- ・子会社(株グローバルフード&リカーサプライ)の転貸不動産賃借料…12 百万円
- ・子会社(株ウィッツ)の控除対象外消費税…3百万円

II. 業績予想の修正等について

1. 第2四半期連結業績予想数値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正(金額の単位:百万円)

(1) 平成27年3月期第2四半期累計期間業績予想数値との差異(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	9,270	78	94	271	2円91銭
今回実績(B)	9,170	△94	△24	127	1円36銭
増減額(B-A)	△99	△173	△118	△144	—
増減率(%)	△1.1	—	—	△53.1	—
(ご参考)前期実績 (平成25年9月中間期)	10,064	59	290	261	2円81銭

(2) 平成27年3月期通期業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	19,309	458	561	700	7円50銭
今回修正予想(B)	19,082	101	298	388	4円16銭
増減額(B-A)	△226	△356	△262	△311	—
増減率(%)	△1.2	△77.8	△46.7	△44.5	—
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	20,651	290	617	451	4円85銭

2. 第2四半期個別業績予想数値と実績値との差異及び通期個別業績予想の修正(金額の単位:百万円)

(1) 平成27年3月期第2四半期累計期間業績予想数値との差異(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	351	40	48	240	2円58銭
今回実績(B)	352	46	68	262	2円82銭
増減額(B-A)	1	6	20	22	—
増減率(%)	0.3	16.8	42.4	9.3	—
(ご参考)前期実績 (平成25年9月中間期)	488	39	357	386	4円16銭

(2) 平成27年3月期通期業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	708	137	223	414	4円44銭
今回修正予想(B)	707	142	241	381	4円08銭
増減額(B-A)	△1	4	18	△33	—
増減率(%)	△0.1	3.3	8.2	△8.0	—
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	865	123	495	467	5円02銭

3. 業績修正等の理由

(1) 連結業績について

第2四半期累計期間につきましては、売上高、営業利益、経常利益及び純利益が前回の予想を下回りました。

その主な理由といたしましては、売上高は、酒類製造事業(△34百万円)及びリフォーム事業(△77百万円)などによるものであります。営業利益は、ダイカスト事業(△17百万円)における原材料費等の増加、酒類製造事業(△43百万円)及び教育事業(△95百万円)における粗利率の低下等によるものであります。経常利益及び純利益は、売上高の減少及び粗利率の低下等によるものであります。

通期につきましては、売上高、営業利益、経常利益及び純利益が前回の予想を下回る見込となりました。

その主な理由といたしましては、売上高は、酒類製造事業(△78百万円)及び教育事業(△191百万円)などによるものであります。営業利益は、ダイカスト事業(△31百万円)における原価及び販管費の増加、また酒類製造事業(△64百万円)及び教育事業(△259百万円)においては売上高の減少及び粗利率の低下等によるものであります。経常利益及び純利益は、売上高の減少及び粗利率の低下等によるものであります。

(2) 個別業績について

第2四半期累計期間につきましては、売上高、営業利益、経常利益及び純利益が前回の予想を上回りました。

その主な理由といたしましては、売上高は、当社子会社からの利息収入の増加によるものであります。営業利益は、売上高の増加及び販管費の減少によるものであります。経常利益は、売上高の増加、販管費の減少及び有価証券運用益によるものであります。純利益は、売上高の増加、販管費の減少、有価証券運用益及び連結納税による税額の減少によるものであります。

通期につきましては、売上高及び純利益が前回の予想を下回る見込となり、営業利益及び経常利益が前回の予想を上回る見込となりました。

その主な理由といたしましては、売上高は、子会社からの利息収入の減少によるものであります。営業利益及び経常利益は、第2四半期累計期間への影響要因によるものであります。純利益は、連結納税による税額の増加によるものであります。

III. 剰余金の配当について

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 26 年 5 月 15 日公表)	前期実績 (平成 26 年 3 月 期)
基準日	平成 26 年 9 月 30 日	平成 26 年 9 月 30 日	—
1株当たりの配当金	1円00銭	1円00銭	2円00銭
配当金総額	93百万円	—	—
効力発生日	平成 26 年 12 月 8 日	—	—
配当原資	その他資本剰余金	—	—

(注)純資産減少割合 0.018(小数点以下3位未満切上)

2. その他資本剰余金を原資とする配当の理由

当社は、安定した収益力の維持と更なる成長によって、企業価値の向上を図り、配当などを通して株主の皆様への期待に応えることを基本方針としております。

この方針に基づき、平成 27 年 3 月 期第 2 四半期末の配当について検討を行い、適正な株主還元方針を明確にするため、その他資本剰余金を原資とすることにより、株主の皆様に対して配当を行うことといたしました。

※配当予想は次のとおりとします。

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
配当予想		1円00銭	2円00銭
当期実績	1円00銭		
前期実績 (平成 26 年3月期)	0円50銭	1円50銭	2円00銭

- (参考) 平成 26 年9月 26 日付「平成 27 年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」
 平成 26 年8月 12 日付「特別損益等の計上、平成 27 年3月期第2四半期及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」
 平成 26 年7月 1日付「特別利益の計上、平成 27 年3月期第2四半期及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」
 平成 26 年5月 15 日付「平成 26 年3月期 決算短信」

以上